

申込方法

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、事前に参加者の名簿を提出する必要があるため、**事前申し込み**となります。参加人数にも制限があるため、**先着順で100名**となります。

1. センターホームページ「お問い合わせ」より 
2. FAX 03-5683-3326
3. 電話 03-5857-5631

申し込みの際には下記事項をお知らせください。

- ①参加者名 ②参加者の住所 ③携帯電話など当日連絡のつく電話番号

申し込み人数は2名まで

申込受付開始 2023年2月15日(水)

- ※ 後日、つどいの模様を録画した映像を、インターネットで有料限定配信し、DVDでも販売いたします。定員に達して会場参加できなかった場合などは、こちらでご視聴ください。
料金 いずれも1,000円 申し込み方法はホームページにて別途お知らせいたします。



会場案内

中村中学校・高等学校
フェニックスホール

〒135-8404 東京都江東区清澄 2-3-15

アクセス

東京メトロ半蔵門線
都営大江戸線「清澄白河」駅

A1出口より 約徒歩5分

東京大空襲・戦災資料センター

1945年(昭和20年)3月10日未明、約300機のアメリカ軍爆撃機B29が、東京下町を目標に焼夷弾による無差別爆撃をおこないました。一帯は火炎地獄と化し、罹災者は100万人をこえ、推定10万人もの尊い命が失われました。東京は3月10日を含めて100回以上の空襲を受け、市街地の5割を焼失しました。

1970年から「東京空襲を記録する会」が空襲の実態の掘り起こしを進めましたが、東京都は1999年に「平和祈念館」建設計画を凍結。記録する会と財団法人政治経済研究所は、やむにやまれぬ思いで民間募金を呼びかけ、4000人超の方々のご協力を得て、2002年3月9日に東京大空襲・戦災資料センターが開館しました。開館から21年間、多くの会員のご支援のもと、民立民営の平和博物館として、来館者に空襲の実相、いのちと平和の尊さを伝えてきました。